

テーマ【 琵琶湖を知ろう ～宿泊体験学習を通して～ 】

寝屋川市立第六中学校

《学習のねらい》

- ・宿泊体験学習で訪れる琵琶湖について事前に調べ、より興味を持って行事に取り組む。
- ・琵琶湖の自然や環境保全の取組について学び、自ら体験することを通して、身近な自然を大切にすることの重要性を知る。
- ・調べたことや体験したことをまとめたり人に伝えることを通して、コミュニケーション能力を高める。

《学習の流れ》

実施時期 4月～10月

- ①事前学習 テーマを決めて、宿泊体験学習の事前学習として琵琶湖について調べて新聞を作成する。
- ②体験学習 琵琶湖周辺でフィールドワークや自然体験学習を行い、自然と直接触れ合うことで学んだことを実感する。
- ③発表活動 学習発表会で舞台でのプレゼンテーション、新聞展示、体験をまとめた劇の発表を行い、他学年や保護者への発表活動を行う。



《指導のポイント》

- 事前学習で、図書館の資料の活用も取り入れ、学校司書と連携して図書室の使い方や資料を活用した調べ方の方法などを事前に学習することができた。
- 事前学習や新聞作成は個人の活動とし、責任をもって自分の課題に取り組む態度を育成できた。
- 自分たちがこれから訪れる場所についての学習であるため、関心を持ちやすく、また、調べたことを実際に見たり体験できることでより自然や環境についての意識を高めることができた。
- 事後学習として、学習発表会の舞台での発表や新聞展示を行うことを目標にしていたため、事前学習や体験学習への取組に前向きになるよう指導することができた。
- 発表や準備では様々な場面での仲間との協力が必要となり、集団意識の向上や言語活動の充実も図ることができた。

《活用したプログラムや教材、ゲストティーチャー 等》

- ・図書室の活用（学校司書との連携）、インターネット

《成果（児童・生徒の感想や反応 等）》

- ・琵琶湖の水質を維持するために、様々な取組があることが分かった。自分たちが普段、使ったり飲んだりしている水を大切にしようと思った。
- ・琵琶湖の生き物のことを調べて、外来種についても色々なことが分かりました。日本の在来種が減っていることをもっといろんな人に知ってほしいと思いました。